

はじめに

本ページでは、DeploymentManager 6.3以降を使用している場合の機種対応状況を記載します。「しおり」タブにある各装置名から、各装置情報へ移動が可能です。他バージョンの対応状況については、各バージョンの対応装置一覧を参照してください。

注意事項

- ・以下に記載している構成以外は動作未確認です。
- ・DPMサーバとの接続に増設LANボードを使用する場合は、使用可否についてお問い合わせください。
- ・Wake On LAN が動作しない場合があります。動作しない場合は、手動で電源をONしてください。
- ・機種対応モジュールはDPM製品のバージョンアップなどに伴い、改版される場合があります。改版内容によってはモジュールの再適用が必要になるため、以下を確認してください。

[機種対応モジュールリリースノート](#)

- ・内蔵SATA RAIDを使用する場合はDPM60_DRVPackの適用を推奨します。詳細は以下を参照してください。

[特定のドライバが必要な構成を使用する場合](#)

- ・本ページで対応している装置は「BIOS/FWアップデート」の機能については、未サポートです。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A: バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B: ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み*5、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
ー: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120h *1,*2,*3	N8100-2640Y N8100-2641Y	オンボード SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 015 (DPM631_015b.zip) *4
		オンボード RAID	-	-		
		RAIDコントローラ [N8103-189]				
		RAIDコントローラ [N8103-190]	○	○		
		RAIDコントローラ [N8103-191]				
		RAIDコントローラ [N8103-195]	△	△		
		RAIDコントローラ [N8103-201]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-165]	○	○		
		Fiber Channel コントローラ [N8190-166]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-163]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-164]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-171]	■	■		
		Fiber Channel コントローラ [N8190-172]				

注意事項

- *1 Linux OS クリアインストールはDPM6.4以降で対応しています。
- *2 リストア、ディスク複製OSインストール、Linux OS クリアインストール実行後は、装置のブート順位が意図せず変更される場合があります。この場合、以下の手順でブート順位を正しく設定し直してください。
 - (1) OSブートマネージャの登録(存在していない場合のみ)
システムユーティリティの「One-Time Boot」からOSがインストールされているHDDを選択し、HDDからブートさせてください。
一度OSを起動することにより、自動的にOSブートマネージャが「UEFI Boot Order」の最上位に登録されます。

(2) ブート順位の変更

システムユーティリティの「UEFI Boot Order」を確認し、「ファーストステップガイド 3.9.2 注意事項」に記載の条件を満たすようブート順位の変更を行ってください。

なお、3.9.2に記載の「HDD」は本装置においては、OSブートマネージャおよび「HDD」を指します。

DPM運用で使用しないデバイスについて、OSブートマネージャと「HDD」よりもブート順位を高く設定する場合は、運用時に意図せずそのデバイスで起動されないようご注意ください。

各設定方法の詳細は、装置のメンテナンスガイドの「便利な機能」内の「システムユーティリティ」を参照してください。

- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting 001b.zip](#)
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A: バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B: ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み*5、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
-: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110i-S *1 *2 *3	N8100-2497Y N8100-2498Y N8100-2499Y N8100-2500Y N8100-2501Y N8100-2502Y N8100-2503Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 015 (DPM631_015b.zip) *4
		RAIDコントローラ [N8103-205]				
		RAIDコントローラ [N8103-210]				
		RAIDコントローラ [N8103-211]				
		RAIDコントローラ [N8103-206]				
		RAIDコントローラ [N8103-207]				
		RAIDコントローラ [N8103-208]				
		内蔵SATA RAID	-	-		

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*6、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
ー:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110i-S *1 *2 *3	N8100-2497Y N8100-2498Y N8100-2499Y N8100-2500Y N8100-2501Y N8100-2502Y N8100-2503Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 012 (DPM631_012b.zip) *4
		内蔵SATA RAID *5				
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		RAIDコントローラ [N8103-188]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_d以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *6 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*5、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110i-S (水冷) *1 *2 *3	N8100-2511Y N8100-2512Y N8100-2513Y N8100-2514Y N8100-2515Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 015 (DPM631_015b.zip) *4
		RAIDコントローラ [N8103-205]				
		RAIDコントローラ [N8103-210]				
		RAIDコントローラ [N8103-211]				
		RAIDコントローラ [N8103-206]				
		RAIDコントローラ [N8103-207]				
		RAIDコントローラ [N8103-208]				
		内蔵SATA RAID	-	-		

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*6、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110i-S (水冷) *1 *2 *3	N8100-2511Y N8100-2512Y N8100-2513Y N8100-2514Y N8100-2515Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 012 (DPM631_012b.zip) *4
		内蔵SATA RAID *5				
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		RAIDコントローラ [N8103-188]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_d以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *6 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A: バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B: ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み*5、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
-: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110i *1 *2 *3	N8100-2504Y N8100-2505Y N8100-2506Y N8100-2507Y N8100-2508Y N8100-2509Y N8100-2510Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 015 (DPM631_015b.zip) *4
		RAIDコントローラ [N8103-205]				
		RAIDコントローラ [N8103-210]				
		RAIDコントローラ [N8103-211]				
		RAIDコントローラ [N8103-206]				
		RAIDコントローラ [N8103-207]				
		RAIDコントローラ [N8103-208]				
		内蔵SATA RAID	-	-		

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*6、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
ー:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110i *1 *2 *3	N8100-2504Y N8100-2505Y N8100-2506Y N8100-2507Y N8100-2508Y N8100-2509Y N8100-2510Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 012 (DPM631_012b.zip) *4
		内蔵SATA RAID *5				
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		RAIDコントローラ [N8103-188]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_d以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *6 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*6、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120g *1 *2 *3	N8100-2456Y N8100-2457Y N8100-2458Y N8100-2459Y N8100-2460Y N8100-2461Y N8100-2462Y N8100-2463Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 012 (DPM631_012b.zip) *4
		内蔵SATA RAID *5				
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-159]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-160]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-157A]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-158A]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_c以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *6 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*5、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110h-S *1 *2 *3	N8100-2299Y N8100-2300Y N8100-2301Y N8100-2302Y N8100-2303Y N8100-2304Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 011 (DPM631_011c.zip) *4
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		RAIDコントローラ [N8103-188]				
		内蔵SATA RAID *6	-	-		

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。
- *6 本構成をご使用の場合はサポート窓口にお問い合わせください。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A: バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B: ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み*5、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
-: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110h-S (水冷) *1 *2 *3	N8100-2305Y N8100-2306Y N8100-2307Y N8100-2308Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 011 (DPM631_011c.zip) *4
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		RAIDコントローラ [N8103-188]				
		内蔵SATA RAID *6	-	-		

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。
- *6 本構成をご使用の場合はサポート窓口にお問い合わせください。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A: バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B: ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み*5、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
-: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110h *1 *2 *3	N8100-2309Y N8100-2310Y N8100-2311Y N8100-2312Y N8100-2313Y N8100-2314Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 011 (DPM631_011c.zip) *4
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		RAIDコントローラ [N8103-188]				
		内蔵SATA RAID *6				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタ ハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。
- *6 本構成をご使用の場合はサポート窓口にお問い合わせください。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A: バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B: ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み*6、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
-: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120f *1 *2 *3	N8100-2282Y N8100-2283Y N8100-2284Y N8100-2285Y N8100-2286Y N8100-2287Y	内蔵SATA	○	○	6.31 ~ 最新	NEC Express5800 009 (DPM60_009d.zip) *4
		内蔵SATA RAID *5				
		RAIDコントローラ [N8103-176]				
		RAIDコントローラ [N8103-177]				
		RAIDコントローラ [N8103-178]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-159]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-160]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-157A]				
Fiber Channel コントローラ [N8190-158A]						

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
なお、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定した場合は、上記の件には該当しません。
- *2 DPM6.31以前を使用して、4KBセクタハードディスク(4KBネイティブモード)のバックアップ・リストアを行う場合は、実行するシナリオにフルセクタオプションを指定して行ってください。
フルセクタオプションを指定しないでバックアップ・リストアを行った場合には、シナリオがエラーになることや、バックアップに成功しても正しくバックアップされていない可能性があります。
フルセクタオプションの指定方法は以下を参照してください。
リファレンスガイドー「バックアップ/リストア」タブ
- *3 バックアップ元のハードディスクと異なる物理セクタサイズのハードディスクへのリストアは対応していません。
異なる物理セクタサイズのハードディスクへリストアを行った場合は、シナリオがエラーになることや、リストアが成功しても正常にOSが起動しない可能性があります。
- *4 DPM6.4以前を使用して、ブートモードの切り替えに対応している機種でブートモードを「UEFI」に設定している場合は、以下のモジュールも適用してください。
[UEFI Setting_001b.zip](#)
- *5 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_b以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *6 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*3、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110g-S *1	N8100-2160Y N8100-2161Y N8100-2162Y N8100-2163Y N8100-2191Y N8100-2192Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *2				
		RAIDコントローラ [N8103-172]				
		RAIDコントローラ [N8103-173]				
		RAIDコントローラ [N8103-174]				
		RAIDコントローラ [N8103-168]				
		RAIDコントローラ [N8103-171]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *3 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A: バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B: ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○: 動作確認済み*3、×: 動作不可、△: 評価予定(動作可能見込み)、■: 評価予定(動作見込み不明)、
ー: 未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110g-S (水冷) *1	N8100-2166Y N8100-2167Y N8100-2193Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *2				
		RAIDコントローラ [N8103-172]				
		RAIDコントローラ [N8103-173]				
		RAIDコントローラ [N8103-174]				
		RAIDコントローラ [N8103-168]				
		RAIDコントローラ [N8103-171]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *3 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*3、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
ー:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110g-E *1	N8100-2184Y N8100-2185Y N8100-2186Y N8100-2187Y N8100-2188Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *2				
		RAIDコントローラ [N8103-172]				
		RAIDコントローラ [N8103-173]				
		RAIDコントローラ [N8103-174]				
		RAIDコントローラ [N8103-168]				
		RAIDコントローラ [N8103-171]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *3 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*3、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120e *1	N8100-2084Y N8100-2085Y N8100-2086Y N8100-2092Y N8100-2087Y N8100-2088Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *2				
		RAIDコントローラ [N8103-172]				
		RAIDコントローラ [N8103-173]				
		RAIDコントローラ [N8103-174]				
		RAIDコントローラ [N8103-168]	△	△		
		Fiber Channel コントローラ [N8190-153]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-154]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-157]				
		Fiber Channel コントローラ [N8190-158]	■	-		
コンバージドネットワーク アダプタ[N8104-131]						

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *3 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*3、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110e-M *1	N8100-2081Y N8100-2082Y N8100-2083Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *2				
		RAIDコントローラ [N8103-172]				
		RAIDコントローラ [N8103-173]				
		RAIDコントローラ [N8103-174]				
RAIDコントローラ [N8103-168]						

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *3 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*4、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110f-E *1 *2	N8100-2001Y N8100-2002Y N8100-2003Y N8100-2004Y N8100-2005Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *3				
		RAIDコントローラ [N8103-149]				
		RAIDコントローラ [N8103-150]				
		RAIDコントローラ [N8103-151]				
		RAIDコントローラ [N8103-167]				
		RAIDコントローラ [N8103-171]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 管理対象マシンの仕様により、オプションカードを装着するとPXEブートが使用できなくなる場合があります。
詳細については、装置添付のユーザーズガイドを参照してください。
このような場合は「DHCPサーバを使用しない」設定で運用することができます。
詳細は以下を参照してください。
「オペレーションガイド 付録A」
- *3 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *4 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*4、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
ー:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110f-S *1 *2	N8100-1981Y N8100-1982Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *3				
		RAIDコントローラ [N8103-149]				
		RAIDコントローラ [N8103-150]				
		RAIDコントローラ [N8103-151]				
		RAIDコントローラ [N8103-167]				
		RAIDコントローラ [N8103-171]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 管理対象マシンの仕様により、オプションカードを装着するとPXEブートが使用できなくなる場合があります。
詳細については、装置添付のユーザズガイドを参照してください。
このような場合は「DHCPサーバを使用しない」設定で運用することができます。
詳細は以下を参照してください。
「オペレーションガイド 付録A」
- *3 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *4 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*4、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
ー:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110f-S (水冷) *1 *2	N8100-2015Y N8100-2016Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 007 (DPM60_007e.zip)
		内蔵SATA RAID *3				
		RAIDコントローラ [N8103-149]				
		RAIDコントローラ [N8103-150]				
		RAIDコントローラ [N8103-151]				
		RAIDコントローラ [N8103-167]				
		RAIDコントローラ [N8103-171]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 管理対象マシンの仕様により、オプションカードを装着するとPXEブートが使用できなくなる場合があります。
詳細については、装置添付のユーザズガイドを参照してください。
このような場合は「DHCPサーバを使用しない」設定で運用することができます。
詳細は以下を参照してください。
「オペレーションガイド 付録A」
- *3 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *4 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*3、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
ー:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120d *1	N8100-1874Y N8100-1875Y N8100-1876Y N8100-1877Y N8100-1878Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 005 (DPM60_005i.zip)
		内蔵SATA RAID *2				
		RAIDコントローラ [N8103-149]				
		RAIDコントローラ [N8103-150]				
		RAIDコントローラ [N8103-151]				
		RAIDコントローラ [N8103-152]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *3 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*3、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
ー:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110d *1	N8100-1871Y N8100-1872Y N8100-1873Y	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 005 (DPM60_005i.zip)
		内蔵SATA RAID *2				
		RAIDコントローラ [N8103-149]				
		RAIDコントローラ [N8103-150]				
		RAIDコントローラ [N8103-151]				
		RAIDコントローラ [N8103-152]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *3 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*5、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120b-E *1 *2	N8100-1668 N8100-1669 N8100-1670 N8100-1671 N8100-1672 N8100-1731 N8100-1732 N8100-1733 N8100-1734	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 002
		内蔵SATA RAID *4				NEC Express5800 002 *3
		RAIDコントローラ [N8103-128]				NEC Express5800 002
		RAIDコントローラ [N8103-129]				
		RAIDコントローラ [N8103-130]				
		RAIDコントローラ [N8103-134]				

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 管理対象装置(Express5800/120Rg-1,120Ri-2,120Eh,120Li)の仕様によりこれらの装置にインストールしているWindows OSからのシャットダウン後にDeploymentManagerからリモート電源ONできない場合があります。
リモート電源ONするためには、管理対象サーバのネットワークアダプタに以下の設定を行ってください。
1) [スタート] -> [プログラム] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理]から デバイスマネージャを選択し、ネットワークアダプタ配下の「Intel(R) PRO/1000 EB Network Connection with I/O Aceleration #n」を右クリックしてプロパティを選択してください。
2) プロパティ画面が表示されますので[詳細設定]タブにて、以下の設定を行ってください。
・PME をオンにする : [オン]
・Wake On 設定 : [Magic Packet]
- *3 内蔵SATA RAID対応の機種対応モジュール、またはDPM60_SATARAID_Restoreを適用する以前に作成されたバックアップイメージを使用する場合は、以下を参照してください。
[内蔵SATA RAID復旧手順書](#)
- *4 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*5、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120b-M *1 *2	N8100-1665 N8100-1666 N8100-1667 N8100-1727 N8100-1728 N8100-1729 N8100-1730	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 002
		内蔵SATA RAID *4				NEC Express5800 002 *3
		RAIDコントローラ [N8103-129]				NEC Express5800 002
		RAIDコントローラ [N8103-130]				
RAIDコントローラ [N8103-134]						

注意事項

- *1 DeploymentManagerにPXEブートで自動登録した場合または、シナリオ実行条件の「実行後に電源を切断する」オプションを有効にしてシナリオを実行した場合に、下記のメッセージが表示され自動電源OFFできません。
「Failed to power down by calling APM BIOS. The system has Halted.」
[詳細はこちらを参照してください。](#)
- *2 管理対象装置(Express5800/120Rg-1,120Ri-2,120Eh,120Li)の仕様によりこれらの装置にインストールしているWindows OSからのシャットダウン後にDeploymentManagerからリモート電源ONできない場合があります。
リモート電源ONするためには、管理対象サーバのネットワークアダプタに以下の設定を行ってください。
1) [スタート] -> [プログラム] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理]から デバイスマネージャを選択し、ネットワークアダプタ配下の「Intel(R) PRO/1000 EB Network Connection with I/O Accleration #n」を右クリックしてプロパティを選択してください。
2) プロパティ画面が表示されますので[詳細設定]タブにて、以下の設定を行ってください。
・PME をオンにする : [オン]
・Wake On 設定 : [Magic Packet]
- *3 内蔵SATA RAID対応の機種対応モジュール、またはDPM60_SATARAID_Restoreを適用する以前に作成されたバックアップイメージを使用する場合は、以下を参照してください。
[内蔵SATA RAID復旧手順書](#)
- *4 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*5、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110c *1 *2	N8100-1699 N8100-1700 N8100-1701	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 002
		内蔵SATA RAID *4				NEC Express5800 002 *3
		RAIDコントローラ [N8103-128]				NEC Express5800 002
		RAIDコントローラ [N8103-129]				
		RAIDコントローラ [N8103-130]				
RAIDコントローラ [N8103-134]						

注意事項

- *1 LAN1ではWake On LANが動作しない場合があります。
シナリオ実行時にWake On LANによる電源ONを行われる場合は、LAN2を使用してください。
- *2 管理対象装置(Express5800/120Rg-1,120Ri-2,120Eh,120Li)の仕様によりこれらの装置にインストールしているWindows OSからのシャットダウン後にDeploymentManagerからリモート電源ONできない場合があります。
リモート電源ONするためには、管理対象サーバのネットワークアダプタに以下の設定を行ってください。
1) [スタート] -> [プログラム] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理]から デバイスマネージャを選択し、ネットワークアダプタ配下の「Intel(R) PRO/1000 EB Network Connection with I/O Acceleration #n」を右クリックしてプロパティを選択してください。
2) プロパティ画面が表示されますので[詳細設定]タブにて、以下の設定を行ってください。
・PME をオンにする : [オン]
・Wake On 設定 : [Magic Packet]
- *3 内蔵SATA RAID対応の機種対応モジュール、またはDPM60_SATARAID_Restoreを適用する以前に作成されたバックアップイメージを使用する場合は、以下を参照してください。
[内蔵SATA RAID復旧手順書](#)
- *4 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*5、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110b *1 *2	N8100-1587 N8100-1589 N8100-1639	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 002
		内蔵SATA RAID *4				NEC Express5800 002 *3
		RAIDコントローラ [N8103-109]				NEC Express5800 002
		RAIDコントローラ [N8103-116A]				
		RAIDコントローラ [N8103-117A]				
RAIDコントローラ [N8103-118A]						

注意事項

- *1 LAN1ではWake On LANが動作しない場合があります。
シナリオ実行時にWake On LANによる電源ONを行われる場合は、LAN2を使用してください。
- *2 管理対象装置(Express5800/120Rg-1,120Ri-2,120Eh,120Li)の仕様によりこれらの装置にインストールしているWindows OSからのシャットダウン後にDeploymentManagerからリモート電源ONできない場合があります。
リモート電源ONするためには、管理対象サーバのネットワークアダプタに以下の設定を行ってください。
1) [スタート] -> [プログラム] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理]から デバイスマネージャを選択し、ネットワークアダプタ配下の「Intel(R) PRO/1000 EB Network Connection with I/O Accleration #n」を右クリックしてプロパティを選択してください。
2) プロパティ画面が表示されますので[詳細設定]タブにて、以下の設定を行ってください。
・PME をオンにする : [オン]
・Wake On 設定 : [Magic Packet]
- *3 内蔵SATA RAID対応の機種対応モジュール、またはDPM60_SATARAID_Restoreを適用する以前に作成されたバックアップイメージを使用する場合は、以下を参照してください。
[内蔵SATA RAID復旧手順書](#)
- *4 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。
詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *5 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*4、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T110a *1	N8100-1555 N8100-1557	内蔵SATA	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 002
		内蔵SATA RAID *3				NEC Express5800 002 *2
		RAIDコントローラ [N8103-109]				NEC Express5800 002
		RAIDコントローラ [N8103-116A]				
		RAIDコントローラ [N8103-117A]				
RAIDコントローラ [N8103-118A]						

注意事項

- *1 管理対象装置(Express5800/120Rg-1,120Ri-2,120Eh,120Li)の仕様によりこれらの装置にインストールしているWindows OSからのシャットダウン後にDeploymentManagerからリモート電源ONできない場合があります。リモート電源ONするためには、管理対象サーバのネットワークアダプタに以下の設定を行ってください。
1) [スタート] -> [プログラム] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理]から デバイスマネージャを選択し、ネットワークアダプタ配下の「Intel(R) PRO/1000 EB Network Connection with I/O Aceleration #n」を右クリックしてプロパティを選択してください。
2) プロパティ画面が表示されますので[詳細設定]タブにて、以下の設定を行ってください。
・PME をオンにする : [オン]
・Wake On 設定 : [Magic Packet]
- *2 内蔵SATA RAID対応の機種対応モジュール、またはDPM60_SATARAID_Restoreを適用する以前に作成されたバックアップイメージを使用する場合は、以下を参照してください。
[内蔵SATA RAID復旧手順書](#)
- *3 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *4 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*4、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120a-E *1	N8100-1531 N8100-1532 N8100-1533 N8100-1566 N8100-1567 N8100-1568	内蔵SAS RAID	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 002
		内蔵SATA				NEC Express5800 002
		内蔵SATA RAID *3				*2
		RAIDコントローラ [N8103-116A]				NEC Express5800 002
		RAIDコントローラ [N8103-117A]				NEC Express5800 002
		RAIDコントローラ [N8103-118A]				NEC Express5800 002

注意事項

- *1 管理対象装置(Express5800/120Rg-1,120Ri-2,120Eh,120Li)の仕様によりこれらの装置にインストールしているWindows OSからのシャットダウン後にDeploymentManagerからリモート電源ONできない場合があります。リモート電源ONするためには、管理対象サーバのネットワークアダプタに以下の設定を行ってください。
1) [スタート] -> [プログラム] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理]から デバイスマネージャを選択し、ネットワークアダプタ配下の「Intel(R) PRO/1000 EB Network Connection with I/O Acceleration #n」を右クリックしてプロパティを選択してください。
2) プロパティ画面が表示されますので[詳細設定]タブにて、以下の設定を行なってください。
・PME をオンにする : [オン]
・Wake On 設定 : [Magic Packet]
- *2 内蔵SATA RAID対応の機種対応モジュール、またはDPM60_SATARAID_Restoreを適用する以前に作成されたバックアップイメージを使用する場合は、以下を参照してください。
[内蔵SATA RAID復旧手順書](#)
- *3 内蔵SATA RAIDを使用する場合、DPM60_DRVPack_a以降のモジュールも適用してください。詳細はトップページにある「特定のドライバが必要な構成を使用する場合」を参照してください。
- *4 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。

- ・「対応状況」列のアルファベットは以下の機能を示します。
A:バックアップ/リストア/ディスク構成チェック、B:ディスク複製OSインストール
- ・Deploy-OSの対応状況は「対応状況」列を参照してください。
意味は以下の通りです。
○:動作確認済み*2、×:動作不可、△:評価予定(動作可能見込み)、■:評価予定(動作見込み不明)、
-:未評価(動作見込み不明)

装置	N型番	対象デバイス	対応状況		対応Ver.	Deploy-OS (機種対応モジュール)
			A	B		
T120a-M *1	N8100-1527	内蔵SAS RAID	○	○	6.3 ~ 最新	NEC Express5800 002
	N8100-1528	RAIDコントローラ [N8103-117A]				
	N8100-1529 N8100-1530	RAIDコントローラ [N8103-118A]				

注意事項

- *1 管理対象装置(Express5800/120Rg-1,120Ri-2,120Eh,120Li)の仕様によりこれらの装置にインストールしているWindows OSからのシャットダウン後にDeploymentManagerからリモート電源ONできない場合があります。リモート電源ONするためには、管理対象サーバのネットワークアダプタに以下の設定を行ってください。
 - 1) [スタート] -> [プログラム] -> [管理ツール] -> [コンピュータの管理]から デバイスマネージャを選択し、ネットワークアダプタ配下の「Intel(R) PRO/1000 EB Network Connection with I/O Acceleration #n」を右クリックしてプロパティを選択してください。
 - 2) プロパティ画面が表示されますので[詳細設定]タブにて、以下の設定を行なってください。
 - ・PME をオンにする : [オン]
 - ・Wake On 設定 : [Magic Packet]
- *2 ネットワークデバイス、ストレージデバイスのハードウェアID等による机上確認を含みます。